35012394-02

BUFFALO

HD-INS・HD-IDS シリーズ

はじめにお読みください

ハードディスクは精密機器です。慎重に取り扱い、衝撃を与えないでください 故障の原因になります

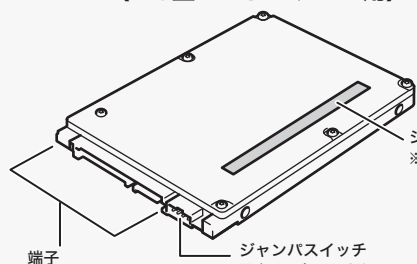
ファイナルパソコンデータ引越し7 ライト プロダクトキー：

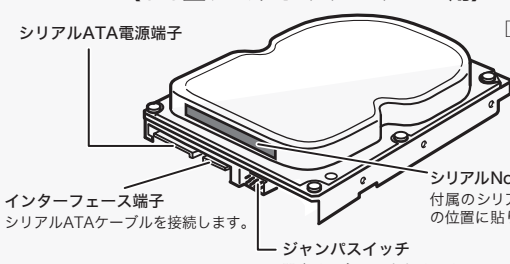
「プロダクトキー」は同梱の CD-ROM やマニュアル等にも一切記載されておらず、また再発行はできませんので、このご案内を紛失したり、第三者などに不正に使用されてしまうことのないよう、保管には十分にお気をつけください。

パッケージの内容

パッケージには次の物が梱包されています。万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。また、ハードディスクの入っている袋に、シリアルNo. シールが貼り付けてあります。このシールを下図の位置に必ず貼り付けてください。

□HD-INS（2.5型ノートパソコン用）

□絶縁シート.......... 1

□HD-IDS（3.5型デスクトップパソコン用）

□ネジ.......... 4

シリアルATA電源端子

インターフェース端子
シリアルATAケーブルを接続します。

シリアルNo. シール貼付位置
付属のシリアルNo.シールをこの位置に貼り付けます。

ジャンパスイッチ
設定する必要はありません。そのままお使いください。

□ユーティリティCD.......... 1
※ Acronis True Image HD の起動用CDにもなっています。パソコンを起動・再起動するときはユーティリティCD をパソコンから取り出してください。そのまま起動・再起動すると、Windows が起動する前にAcronisTrue Image HD が起動することがあります。
※ Windows用のユーティリティーが収録されています。Macをお使いの場合は使用しません。

□シリアルNo. シール.......... 1
※ ハードディスクが入っている袋に、シリアルNo. シールが貼り付けてあります。このシールをハードディスクに必ず貼り付けてください。【上記イラスト参照】

☑はじめにお読みください(本書).......... 1

⚠注意
- 本製品にシリアル No. シールが貼り付けられていない場合、保証期間内でも修理が有償となります。ご注意ください。
- 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
- 別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

お使いになる前に

以下を参考にして本製品の使い方をご検討ください。

今の環境を引越して起動ドライブとして使う Windows

- **付属ソフトウェア Acronis True Image HD を使う**
- **CD 内のソフトウェアマニュアルで詳細や使いかたを確認する**
  →マニュアルの表示は、右欄「ユーティリティ CD の使いかた」を参照
  「True Image HD のマニュアル」
  「True Image HD のご利用について」

「Acronis True Image HD」を使用すれば、現在のハードディスクの内容をまるごと新しいハードディスクに引越しできます。

- **付属ソフトウェア ファイナルパソコンデータ引越し7 ライト を使う**
- **CD 内のソフトウェアマニュアルで詳細や使いかたを確認する**
  →マニュアルの表示は、右欄「ユーティリティ CD の使いかた」を参照
  「ファイナルパソコンデータ引越し7 ライトのマニュアル」

「ファイナルパソコンデータ引越し7 ライト」を使用すれば、新規に OS をインストールしたハードディスクに、現在のパソコン内の設定データを引越しできます。

新規の起動ドライブとして使う Windows Mac

- **本製品を新規の起動ドライブとして取り付ける**
  →本書の「HD-INS の取り付けかた」または「HD-IDS の取り付けかた」を参照
- **新しい起動ドライブに OS やアプリケーションをインストールする**
  →OS/パソコンで提示されているインストール手順に従う

データ保存用増設ドライブとして使う Windows Mac

- **本製品をデータ保存用ドライブとして取り付ける**
  →本書の「HD-INS の取り付けかた」または「HD-IDS の取り付けかた」を参照
- **本製品をフォーマットする**
  Windows:
  マニュアルの表示は、右欄「ユーティリティ CD の使いかた」を参照
  「HD-INS, HD-IDSシリーズのマニュアル」
  Mac:
  本紙裏面「マニュアルのダウンロード」を参照し、「HD-INS・HD-IDS ユーザーズマニュアル」をダウンロード

ユーティリティCDの使いかた（Windowsのみ）

添付ユーティリティソフトのインストールと、マニュアルの参照が行えます

❶ 本製品付属の CD をセットして、[自動再生] が表示されたら [Drive Navi.exe の実行] をクリック。
- [自動再生] が表示されない場合は、コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される CD のアイコンをダブルクリック。つづいて「DriveNavi.exe」をダブルクリック。
- Windows 7 で「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリック。
- Windows Vista で、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリック。
- [使用許諾契約] が表示されたら内容をよく確認し、[同意する] または [同意しない] をクリック。([同意しない] をクリックするとプログラムを終了します)

ユーティリティソフトをインストールする

❷「ドライブナビゲーター」画面が表示されたらユーティリティを選択し、[開始] をクリック。

❸ 画面にしたがってインストールする

マニュアルを読む

❷「ドライブナビゲーター」画面が表示されたら [マニュアルを見る] を選択し、[開始] をクリック。

❸ 表示したいマニュアルを選択し、[閲覧する] をクリック。

HD-INSの取り付けかた

絶縁シートの貼りかた

次のいずれかの項目に該当するときは、本製品をパソコンに取り付ける前に、付属の絶縁シートを本製品に貼り付けてください。

- パソコンに搭載されていたハードディスクに、金属製のカバーが取り付けられている場合。
- パソコンに搭載されていたハードディスクに、絶縁シートが貼り付けられている場合。

⚠注意 上記に該当するパソコンで絶縁シートを貼り付けなかった場合、ショートして本製品が故障するおそれがあります。
上記に該当しない場合、絶縁シートを貼り付ける必要はありません。絶縁シートは大切に保管してください。

1 はくり紙をはがす。

2 粘着部のある面を本製品に向け、絶縁シートを貼り付ける。

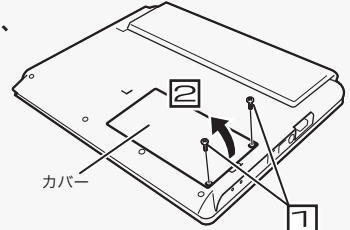
4 箇所の切り欠きを、本製品のネジ穴部分に合わせてください。
絶縁シート（付属品）
粘着部
本製品

Windows パソコンへの取り付け手順例

東芝社製「dynabook PX/820LL」での取り付け手順の例を説明します。

1 パソコンのマニュアルを参照して、パソコンのカバーを開きます。

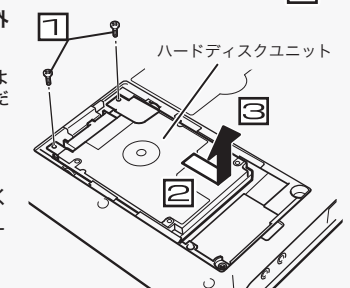
1 ネジを外す

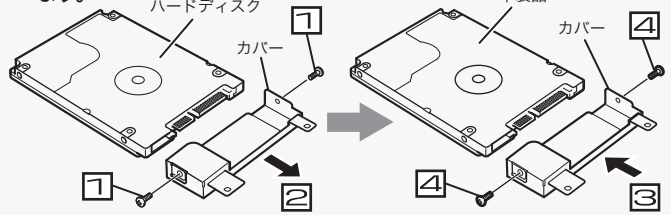
2 カバーを外す

2 ハードディスクユニットを取り外します。

⚠注意 端子に無理な力が加わらないように注意して、取り外してください。

1 ネジを外す

2 ハードディスクユニットを引き抜く

3 ハードディスクユニットを取り外す

ハードディスクユニット

3 ハードディスクを本製品に交換します。

1 ネジを外す

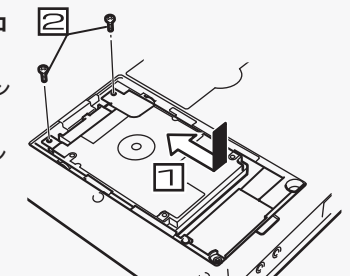
2 ハードディスクからカバーを取り外す

3 本製品にカバーを取り付ける

4 本製品をネジ止めする

4 ハードディスクユニットをパソコンに取り付けます。

1 ハードディスクユニットをパソコンに接続する

2 ハードディスクユニットをパソコンにネジ止めする

5 パソコンのカバーを取り付けます。
取り外した手順と逆の手順で取り付けてください。

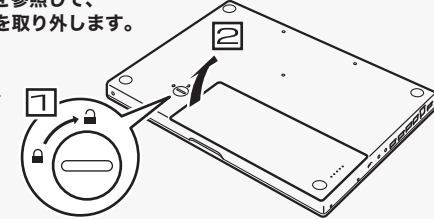
以上で取り付けは完了です。

Mac への取り付け手順例

Apple 社製「MacBook MB062J/A」での取り付け手順の例を説明します。

1 パソコンのマニュアルを参照して、パソコンのバッテリーを取り外します。

1 ロックを外す

2 バッテリーを取り外す

2 L 字のカバーを取り外します。

1 ネジを外す

2 L 字のカバーを取り外す

3 ハードディスクユニットを取り外します。

1 テープを引き出す

2 テープを引っ張ってハードディスクユニットを引き抜く

3 ハードディスクユニットを取り外す

4 ハードディスクを本製品に交換します。

1 ネジを外す

2 ハードディスクからカバーを取り外す

3 本製品にカバーを取り付ける

4 本製品をネジ止めする

5 ハードディスクユニットをパソコンに取り付けます。

1 テープをハードディスクユニットに巻き込む

2 ハードディスクユニットをパソコンの端子に接続する

6 パソコンのカバー、バッテリーを取り付けます。
取り外した手順と逆の手順で取り付けてください。

以上で取り付けは完了です。

HD-IDSの取り付けかた

ここで説明する取り付け手順は一例です。パソコンのマニュアルも併せて参照してください。

メモ Windows をお使いの方でパソコン内蔵のハードディスクと本製品を入れ替える場合や、付属ソフトウェア Acronis True Image HD を使用する場合は、本製品を取り付ける前に、ユーティリティ CD 内のドライブナビゲーターから「True Image HD のマニュアル」を参照

パソコンへの取り付け

ハードディスクをパソコンの3.5型ドライブベイに取り付ける手順を例に説明します。

⚠注意 作業するときは、必ずパソコン、ケース、マザーボードなどのマニュアルを参照してください。

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをすべて OFF にし、ケーブル類を取り外します。トップカバー（ネジ止め）を取り外します。

⚠注意 パソコンと周辺機器の電源スイッチは必ず OFF にしてください。

2 パソコン側に付属のシリアルATAケーブルを、ハードディスクに接続します。

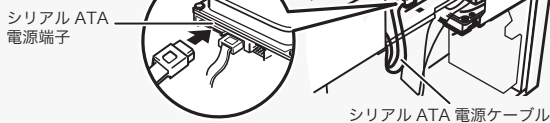
端子の切り欠きに合わせて接続してください。

⚠注意 シリアル ATA ケーブルを接続するときや取り外すときは、向きに注意してまっすぐにゆっくりと行ってください。斜めに接続したり取り外したりすると、端子が破損することがあります。

※ 製品によってイラストと形状が異なることがあります。

3 ハードディスクを 3.5 型ドライブベイに挿入し、付属の取り付けネジで固定します。

※ 図はデータ保存用増設ドライブとして取り付けた例です。

4 パソコンの電源ユニットから出ているシリアル ATA 電源ケーブルの端子を、ハードディスクのシリアル ATA 電源端子に接続します。

本製品に電源端子（4 ピン）がついている場合

右図のように電源端子（4ピン）に電源ケーブル（4ピン）を接続することもできます。

シリアルATA電源端子または端子（4ピン）のどちらか一方にのみ電源ケーブル（シリアルATA電源ケーブル）を接続してください。電源端子とシリアルATA電源端子のどちらにも接続すると、本製品の故障の原因となります。

⚠注意 端子の切り欠きを合わせて接続してください。

5 トップカバー、ケーブル類、周辺機器を元どおり取り付けます。

メモ ・パソコンによっては、取り付けネジがあまる場合があります。あまった取り付けネジは大切に保管し、他のパソコンに本製品を取り付ける場合などに使用してください。

以上で取り付けは完了です。

マニュアルのダウンロード

最新のマニュアルは、以下の当社ホームページに公開しています。

【HD-INS】
http://buffalo.jp/download/manual/h/hdins.html

【HD-IDS】
http://buffalo.jp/download/manual/h/hdids.html

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。
お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本製品添付の Acronis True Image HDを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。
専門業者については、http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
※ ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

⚠注意 本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください

本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制 **本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

分解禁止 **本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制 **電気製品の内部やケーブル、端子類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

禁止 **濡れた手で本製品に触れないでください。**
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く **煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチを OFF にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 **風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く **本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 **USB ケーブル、IEEE 1394 ケーブルは、本製品付属のものまたは当社製のものをご使用ください。**
本製品付属または当社製以外のUSBケーブル、IEEE1394 ケーブルをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

強制 **小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

⚠ 注意

禁止 **ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源を OFF にしたり、リセットしたりしないでください。**
データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 **静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止 **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 **次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ
  →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ
  →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ
  →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ
  →故障や感電の原因となります。

強制 **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。**

強制 **本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、必ずバックアップしてください。**
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 **各接続端子のチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続端子には手を触れないでください。**
故障の原因となります。

禁止 **本製品の上に物を置かないでください。**
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 **通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。**
故障の原因となります。

禁止 **パワー・アクセスランプが点滅している間は、AC アダプターや USB ケーブルを抜いたり、システムをリセットしたりしないでください。**

禁止 **ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（外付けハードディスク、DVD-R メディア等）にバックアップしてください。**
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 故障、修理などのとき
- パソコンの電源スイッチを OFF にした直後に、すぐに電源スイッチを ON にしたとき
- 天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止 **シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 **本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などかぶせないようにしてください。**

強制 **本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトウェアのサポートについて（Windowsのみ）

付属ソフトウェアについてのお問合せ先は画面で見るマニュアル「ユーザーズマニュアル」（PDFファイル）をご覧ください。「ユーザーズマニュアル」は左に記載の「画面で見るマニュアル」の手順で表示できます。
※ 株式会社バッファローではお問合せを承っていないソフトウェアもございます。あらかじめご了承ください。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

86886.jp（ハローバッファロー）（http://www 不要）　86886.jp 検索

● **インターネット（E メール）：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様 **86886.jp/mail/**（http://www 不要）
法人のお客様 **86886.jp/hojin/**（http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の当社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は当社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口 **050−3163−1825**
9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口 **050−3163−2000**
9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

86886.jp/shuri/（http://www 不要）
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）

ユーザー登録　**86886.jp/user/**（http://www 不要）

ダウンロードの代行サービス（有料）　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

AC アダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　バッファローダイレクト 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク）』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　SAK2（サクサク） 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

HD-INS・HD-IDSシリーズ　はじめにお読みください

2012年5月18日 2版発行　発行 株式会社バッファロー